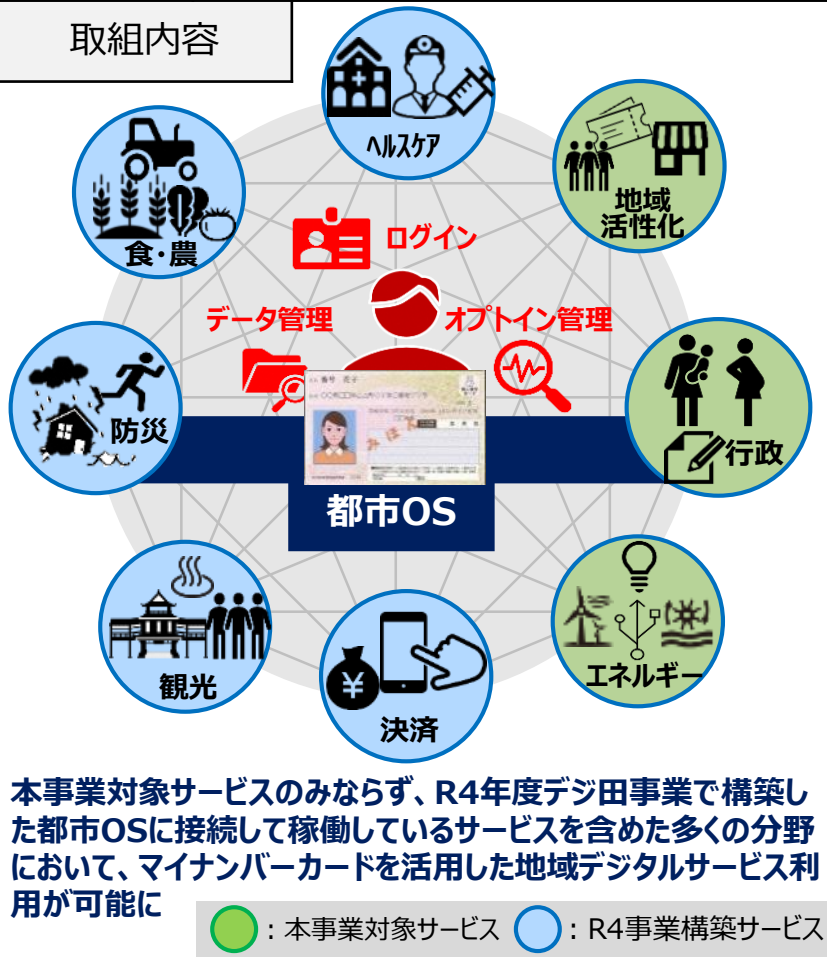
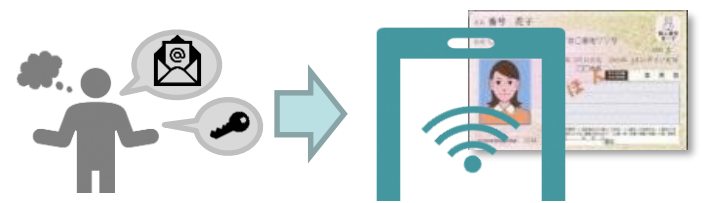


実施地域	福島県会津若松市	事業費	132,550千円
実施主体	会津若松市、AiCTコンソーシアム、公立大学法人会津大学 他	人口	114,453人 (R4.12)
事業概要	令和4年度のデジ田交付金事業で構築・高度化した都市OS等の新機能を最大限に活用し、異なるサービス間のデータの連携と、マイナンバーカードによる本人確認及び利用者のオプトイン機能を組み合わせることにより、生活に関わる多くの分野においてマイナンバーカードを活用したデジタルサービスの実装を進め、市民生活における多様な場面での利便性向上や付加価値創出を図っていく。		



マイナンバーカード一枚ですべてのサービスが使える！

IDやパスワードの入力の手間なくマイナンバーカードで簡単かつ安全に全てのサービスにログイン！



デジタルクーポン・ポイントサービスによる商店街・店舗DX

- ・地域店舗や商店街が、きちんとターゲットを見定めながら、デジタルクーポン・ポイントで効果的かつ継続的に販促を展開。
- ・市民は地域の店舗や商店街で便利にお得に買い物ができる。

簡単＆迅速なデジタル行政手続

- ・①オンライン手続申請／②窓口来庁予約・オンライン面談／③デジタル地域通貨をサービス間連携することで、簡単かつ迅速な行政手続きを、まずは出産・子育て分野で実施。
- ・出産・子育て世代の市民がスマホで手軽に手続き出来る。

環境価値の地域循環サービス

- ・自家消費分の家庭の太陽光発電を可視化するとともに価値化。
- ・市民は環境価値を地域で消費できる形で受け取ることが出来る。

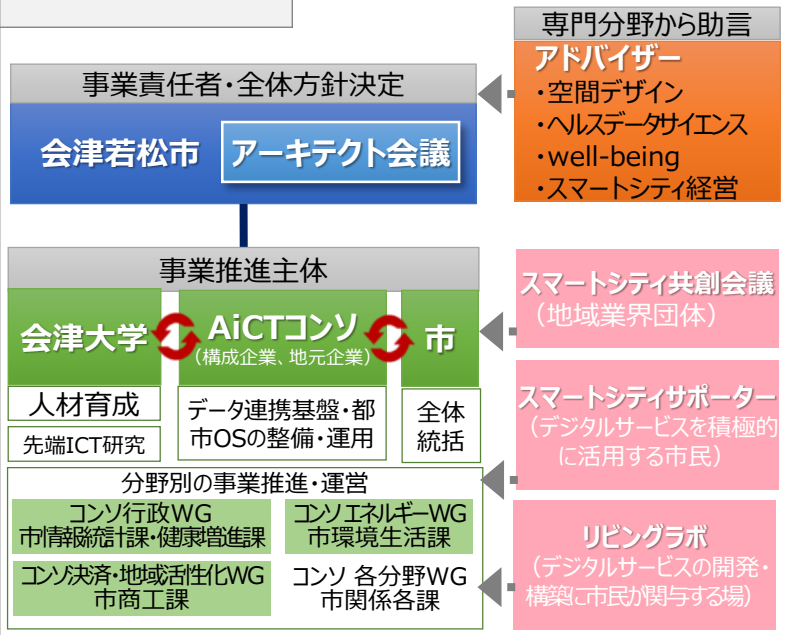
- デジタルクーポン・ポイント発行機能
- 地域密着広告・送客機能
- デジタル給付機能
- デジタル地域通貨
- 決済

一体的に構築・運用することで効率的・持続的なものとする

本事業対象サービスのみならず、R4年度デジ田事業で構築した都市OSに接続して稼働しているサービスを含めた多くの分野において、マイナンバーカードを活用した地域デジタルサービス利用が可能に

事業概要（2/2）【複数分野データ連携の促進による共助型スマートシティ推進事業】

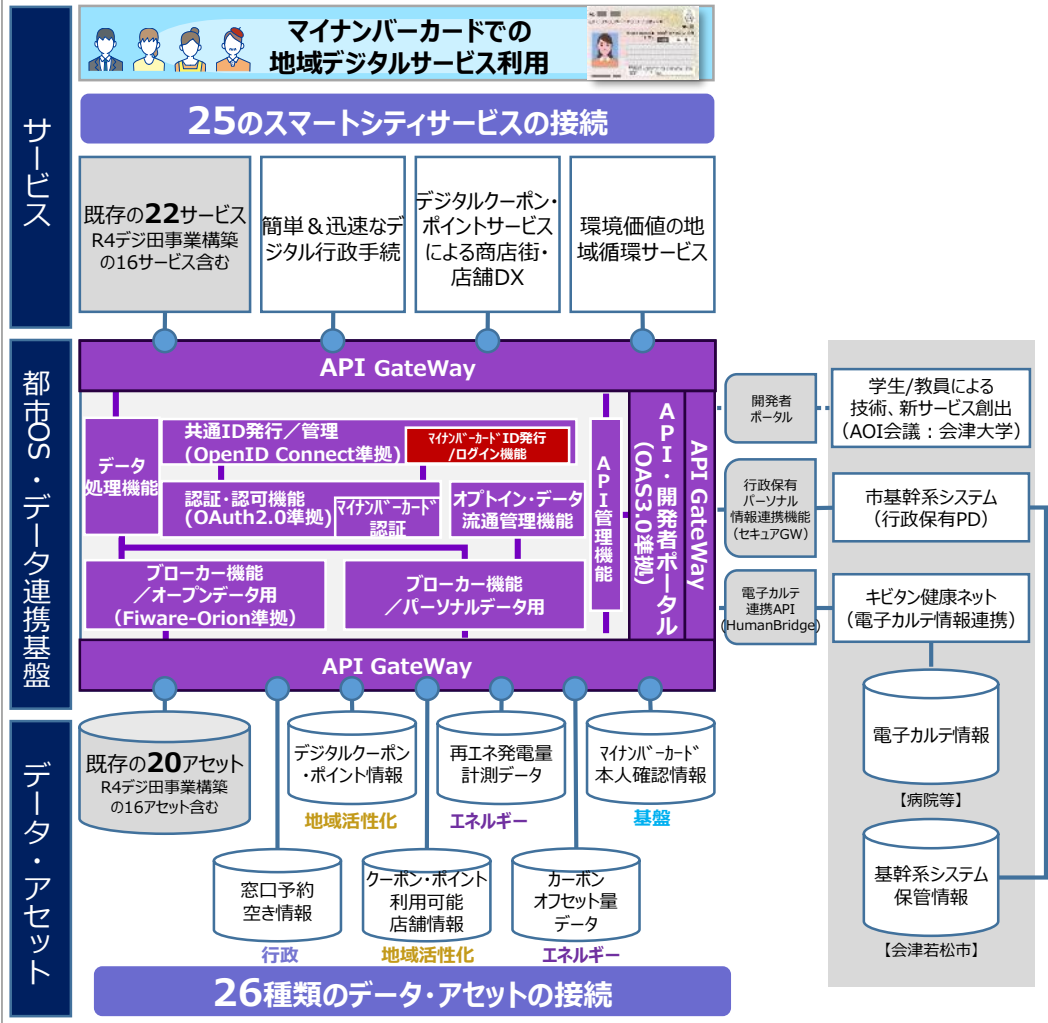
実施体制図



- 市、会津大学、一般社団法人AiCTコンソーシアム（以下「AiCTコンソーシアム」という。）が令和4年4月20日に締結した「スマートシティ会津若松に関する基本協定」による3者の連携体制をもとに本事業を推進。
- 会津若松市が事業責任者となり、事業実施者である会津大学、AiCTコンソーシアムの代表者、地域の有識者である顧問とともにアーキテクト会議を組成して、事業全体を統括。
- 分野別の各事業については、AiCTコンソーシアム内の分野別WGを中心に、市担当課、地域企業・団体等が連携して推進。
- また、市はアドバイザーを委嘱して各専門分野の知見から助言を頂く他、地域業界団体等からなる「スマートシティ共創会議」及びデジタルサービスを積極的に利用する市民等からなる「スマートシティサポーター」等とも連携しながら事業を実施。

システム構成図

既に合計22サービス/20アセット/3外部システムを連携する巨大な都市OSエコシステムに、**すべてのサービスにおいてマイナンバーカードによるサービス利用を可能とする機能**を新たに実装するとともに、**さらに3サービス/6アセットを連携**



サービス概要 (1 / 3)

■ サービス内容

本事業で複数サービスを実装する場合は、実装する複数サービスのサービスごとに1枚ずつ作成すること

サービス名	デジタルクーポン・ポイントサービスによる商店街・店舗DX
ターゲット	商店街や地域店舗で買い物をする市民
展開エリア	会津若松市

サービス内容 (事業分野 : ⑩産業振興、⑬その他 (決済)))

凡例

- マイナカード活用方法
- 市民/地域メリット
- 行政メリット
- 企業メリット

【概要】

- 商店街組合が従来運用していた紙の**クーポン**施策、および個店が紙で発行していた**ポイントカード**などを**デジタル化**
- マイナンバーカード連携により、商店街への来訪可能性の高い市内在住者に絞るなどの**効率的なクーポン配布を実現**

- マイナカード**情報を活用した効果的な誘客の実現
- 小規模事業者**でもデジタルマーケティングが可能に
- パーソナライズ**されたクーポンと情報でくらしが**お得&楽しく**







サービス概要（2/3）

■ サービス内容

本事業で複数サービスを実装する場合は、実装する複数サービスのサービスごとに1枚ずつ作成すること


サービス名	簡単＆迅速なデジタル行政手続
ターゲット	出産・子育て世代（出産・子育て応援給付対象者）
展開エリア	会津若松市

サービス内容（事業分野：①行政、⑤医療・福祉・子育て、⑬その他）

凡例  マイナンバーカード活用方法  市民/地域メリット  行政メリット  企業メリット

【概要】

- ①オンライン手続申請／②窓口予約・オンライン面談／③デジタル給付をサービス間連携することで実現する簡単かつ迅速な行政手続きを、まずは出産・子育て分野から実施
- 行政手続きサービス「ゆびナビプラス」からマイナンバーカードを利用して申請・予約することで、シームレスな来庁予約案内やオンライン面談、デジタル給付が可能に

 行政手続のデジタルIDとしてマイナンバーカード利用

 “書かない”＆ワンストップ手続で簡単＆迅速な給付

 デジタル申請受付＆給付により事務作業低減







サービス概要 (3/3)

■ サービス内容

本事業で複数サービスを実装する場合は、実装する複数サービスのサービスごとに1枚ずつ作成すること

サービス名	環境価値の地域循環サービス
ターゲット	卒FITの太陽光発電設置世帯及び同設備の新設世帯
展開エリア	会津若松市

サービス内容 (事業分野: ②住民サービス、⑫その他)

凡例  マイナカード活用方法  市民/地域メリット  行政メリット  企業メリット

【概要】

- 太陽光発電の自家消費により現在消滅している環境価値を、電力測定することで顕在化し、Jクレジットに変換したうえで、市内企業に売却することで**環境価値の地産地消を実現**
- 環境価値の売却益を、データ連携基盤を通じて地域通貨で還元することで、経済においても地域循環を目指す



地域通貨受取時の本人確認としてカードを活用



未活用の環境価値で地域貢献&経済的メリット



地産の環境価値によるカーボンオフセットの実現

① 対象世帯の環境価値を顕在化&電力見える化

② 国が認証する制度によりJクレジット化

③ 市内企業がクレジット購入

